

## 乳がん検診車を更新

J A 岐阜厚生連 精度が向上



納車式で検診車の鍵のレプリカを受け取る馬場敏朗理事長(左)＝岐阜市宇佐南、J A 会館

J A 岐阜厚生連(馬場敏朗理事長)は30日、乳がん検査用デジタルX線診断装置(デジタルマンモグラフィ)を2台搭載した検診車の納車式を岐阜市宇佐南のJ A 会館で行った。山県市の岐北厚生病院に配置される。

新しい乳がん検診車は、従来の2倍の1日当たり110人の検診が可能。アナログからデジタルの方式になり、鮮明な画像をすぐ

に確認し精度の高い検診が提供できるようになるという。車体は乳がんの早期発見・早期治療の重要性を伝える「ピンクリボン」をモチーフにしたデザインとした。

納車式では、検診車の更新に協力したJ A 共済連岐阜の木村泰彦県本部長とJ A 岐阜信連の杉山哲夫理事長から馬場理事長へ鍵のレプリカが手渡された。

(井上吉博)